

平成 30 年産大豆の放射性物質検査の結果について(第 4 報)

【要旨】

- 平成 30 年産大豆の放射性物質検査計画に基づき、6 検体について検査を実施した結果、いずれも**不検出**でした（詳細は下表のとおり）。
- この結果を受けて、検査が終了した市町村の平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となりました。

【参考】30 年産の大豆の検査は、市町村ごとに順次行います。

検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値（単位：Bq/kg）		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	盛岡市	11 月 16 日	不検出 (<3.6)	不検出 (<3.8)	不検出 (<7.3)
2	遠野市	11 月 16 日	不検出 (<3.0)	不検出 (<2.9)	不検出 (<5.9)
3	紫波町	11 月 16 日	不検出 (<3.3)	不検出 (<2.7)	不検出 (<5.9)
4	田野畑村	11 月 13 日	不検出 (<4.1)	不検出 (<4.1)	不検出 (<8.1)
5	普代村	11 月 16 日	不検出 (<3.2)	不検出 (<3.4)	不検出 (<6.6)
6	野田村	11 月 16 日	不検出 (<2.5)	不検出 (<3.3)	不検出 (<5.7)

(参考) 食品衛生法上の基準値（一般食品）

放射性セシウム（Cs-134 と Cs-137 の計）：100Bq/kg

(注 1) 「測定値」欄の（ ）内は検出限界値

(注 2) 検査機関：(一財) 東京顕微鏡院

(注 3) 測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

【参考】平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村

盛岡市、宮古市、花巻市、大船渡市、北上市、遠野市、一関市、陸前高田市、二戸市、奥州市、滝沢市、雫石町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、住田町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町

